



2019年9月30日
商工中金

公益財団法人東京しごと財団と商工中金が、 「雇用・就業支援の協力に関する協定書」を締結することについて

商工中金は、本日、地域産業の活性化を図ることを目的として、公益財団法人東京しごと財団（以下、東京しごと財団）と「雇用・就業支援の協力に関する協定書」の締結を行いました。

現在、東京都の有効求人倍率は2倍を超える状況が継続しており、雇用する側の中小企業にとっては、人材確保が大きな経営課題となっています。

東京しごと財団は、若者、高齢者、女性、障害者等、働く意欲を持つすべての人々が活躍できる社会の実現に向けた就業支援や、事業主に対する人材の確保、育成及び雇用環境の整備等の支援を行う東京都の政策連携団体です。東京しごと財団と商工中金は、東京しごと財団が有する雇用就業支援に関するサービスやノウハウと、商工中金が持つ中小企業ネットワークを連携させ、都内中小企業の雇用支援や働く意欲を持つ人材の支援を通じて、地域経済の更なる発展に貢献していきます。

1. 業務連携・協力の主な内容

- ・都内の中小企業の雇用支援及び求職者の就業支援のために実施する施策等への相互協力
- ・都内の中小企業の雇用支援及び求職者の就業支援のために東京しごと財団が実施する各種サービス（個別企業に対する人材確保支援等）の紹介

2. 締結日

2019年9月30日（月）

【公益財団法人東京しごと財団の概要】

所在地	東京都千代田区飯田橋 3-10-3
理事長	笹沼 正一
設立	1975年10月
業務内容	東京都における雇用・就業支援のために実施する以下の事業 ・事業主に対する人材の確保・育成及び雇用環境整備等の支援 ・東京都しごとセンター事業 ・障害者就業支援事業 ・シルバー人材センター事業 等

